

農産物の残留農薬検査結果(令和2年4月)

食品中に残留する農薬等が、人の健康に害を及ぼすことのないよう、厚生労働省は農薬等について残留基準を設定しています。当所では、横浜市内に流通する農産物等に残留する農薬の検査を行っています。

今回は、令和2年4月に健康福祉局食品専門監視班が収去した農産物の検査結果を報告します。

◆ 市内産農産物

4月に収去されただいこんの根(5検体)、こまつな(3検体)、キャベツ及びトマト(各2検体)、かぶの根及びにんじん(各1検体)の計14検体について検査を行いました。

検査の結果を表1に示しました。こまつな2検体及びトマト2検体から延べ4項目の農薬が検出されましたが、残留農薬の規格基準値を超えるものはありませんでした。

検査項目及び検出限界については表2に示しました。

表1 市内産農産物の残留農薬検査結果

(R2年4月)

農産物	産地	検査 検体数	農薬検出 検体数	検出農薬名	検出値 (ppm)	基準値 (ppm)
市内産農産物						
かぶの根	横浜市	1	0			
キャベツ	横浜市	2	0			
こまつな	横浜市	3	1	シアゾファミド	0.22	15
			1	テフルトリン	0.01	0.5
だいこんの根	横浜市	5	0			
トマト	横浜市	2	1	クロルフェナピル	0.01	1
			1	フルジオキシニル	0.01	5
にんじん	横浜市	1	0			

表2 農薬の検査項目及び検出限界

農薬名	検出 限界 (ppm)	農産物		農薬名	検出 限界 (ppm)	農産物	
		A	B			A	B
BHC(α, β, γ及びδの和)	0.005	○	-	クロチアニジン	0.01	○	○
DDT(DDE,DDD,DDTの和*3)	0.005	○	○	クロマフェノジド	0.01	○	○
EPN	0.01	○	○	クロルピリホス	0.01	○	○
アクリナトリン	0.01	○	○	クロルピリホスメチル	0.01	○	○
アセタミプリド	0.01	○	○	クロルフェナピル	0.01	○	○
アゾキシストロビン	0.01	○	○	クロルプロファミド	0.01	○	○
アラクロール	0.01	○	○	クロロクスロン	0.01	○	○
アルドリリン及びディルドリン	0.005	○	-	シアゾファミド	0.01	○	○
イソキサチオン	0.01	-	○	シアノフェンホス	0.01	○	○
イミダクロプリド	0.01	○	○	シアノホス	0.01	○	○
インドキサカルブ	0.01	○	○	ジエトフェンカルブ	0.01	○	○
エトキサゾール	0.01	○	○	ジコホール	0.01	○	○
エトフェンプロックス	0.01	○	○	シハロトリン	0.01	○	○
エボキシコナゾール	0.01	○	○	ジフェノコナゾール	0.01	○	○
エンドスルファン(α及びβの和)	0.005	○	○	シフルトリン	0.01	○	○
エンドリン	0.005	○	○	シフルフェナミド	0.01	○	○
オキサミル	0.01	○	○	シプロコナゾール	0.01	○	○
カルバリル	0.01	○	○	シベルメトリン	0.01	○	○
カルプロパミド	0.01	○	○	ジメトエート	0.01	○	○
クミルロン	0.01	○	○	ジメトモルフ	0.01	○	○
クレソキシムメチル	0.01	○	○	シラフルオフエン	0.01	○	○

表2 農薬の検査項目及び検出限界(続き)

農薬名	検出 限界 (ppm)	農産物		農薬名	検出 限界 (ppm)	農産物	
		A	B			A	B
ダイアジノン	0.01	○	○	フェンプロパトリン	0.01	○	○
ダイムロン	0.01	○	○	フサライド	0.01	○	○
チアクロプリド	0.01	○	○	ブタフェナシル	0.01	○	○
チアメキサム	0.01	○	-	ブプロフェジン	0.01	○	○
テトラコナゾール	0.01	○	○	フルジオキシニル	0.01	○	○
テブコナゾール	0.01	○	○	フルシトリネート	0.01	○	○
テブフェノジド	0.01	○	○	フルトラニル	0.01	○	○
テブフェンピラド	0.01	○	○	フルバリネート	0.01	○	○
テフルトリン	0.01	○	○	フルフェノクスロン	0.01	○	○
トリアゾホス	0.01	○	○	フルリドン	0.01	○	○
トリチコナゾール	0.01	○	○	プロシミドン	0.01	○	○
トリフルラリン	0.01	○	-	プロチオホス	0.01	○	○
トリフロキシストロビン	0.01	○	○	プロパホス	0.01	○	○
トルクロホスメチル	0.01	○	○	プロピコナゾール	0.01	○	○
トルフェンピラド	0.01	○	○	プロピザミド	0.01	○	○
ノバルロン	0.01	○	○	ブromoプロピレート	0.01	○	○
パラチオン	0.01	○	○	ヘキサコナゾール	0.01	○	○
パラチオンメチル	0.01	○	○	ヘプタクロル(エポキシドを含む)	0.005	○	-
ビフェントリン	0.01	○	○	ペルメトリン	0.01	○	○
ピリダベン	0.01	○	○	ペンコナゾール	0.01	○	○
ピリプロキシフェン	0.01	○	○	ペンシクロン	0.01	○	○
ピリミカーブ	0.01	○	○	ベンゾフェナップ	0.01	○	○
ピリミノバックメチル	0.01	○	○	ベンダイオカルブ	0.01	○	○
ピリミホスメチル	0.01	○	○	ボスカリド	0.01	○	○
ファモキサドン	0.01	○	○	ホスチアゼート	0.01	○	○
フィプロニル	0.002	○	○	マラチオン	0.01	○	○
フェナリモル	0.01	○	○	ミクロブタニル	0.01	○	○
フェニトロチオン	0.01	○	○	メタラキシル及びメフェノキサム	0.01	○	○
フェノブカルブ	0.01	○	○	メチダチオン	0.01	○	○
フェンクロルホス	0.01	○	○	メキシフェノジド	0.01	○	○
フェンスルホチオン	0.01	○	○	メトラクロール	0.01	○	○
フェントエート	0.01	○	○	リニューロン	0.01	○	○
フェンバレレート	0.01	○	○	リンデン(γ -BHC)	0.005	○	○
フェンピロキシメート	0.01	○	○	ルフェスロン	0.01	○	○
フェンブコナゾール	0.01	○	○	レナシル	0.01	○	○

A:こまつな、トマト、にんじん B:かぶの根、キャベツ、だいこんの根

○:実施、 -:実施せず

DDTは p,p' -DDE、 p,p' -DDD、 o,p' -DDT及び p,p' -DDTの和

【 理化学検査研究課 微量汚染物担当 】